

授業科目

アスレティックトレーナー総合実習II

担当教員名 柵木 聖也、熊崎 昌	対象学年	4	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	90

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

学生トレーナーとして競技スポーツ現場に参加し、そこまでで学習した知識と技術を現場で実践的に展開する機会を得る。

授業の目的

アスレティックトレーナーに必要とされる知識と技術を、実際にスポーツ現場で展開し、より実践力のあるアスレティックトレーナーを目指すための基盤とする。

学習目標

日体協公認アスレティックトレーナーまたは公認スポーツドクターが活動しているスポーツ現場へ参加し、そこで必要とされる様々なアスレティックトレーナーとしての技術と知識を自分のものとして定着させる。

授業計画

授業計画・学習の主題
本実習での具体的な学習内容は、下記のとおりである。
(1)見学実習
(2)検査・測定と評価実習
(3)アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習
(4)スポーツ現場実習（ストレッチング、テーピング、応急処置等）
(5)アスレティックリハビリテーション実習（プログラム作成、実施等）
(6)総合実習

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	公認アスレティックトレーナー 専門科目テキスト 1～9	(財)日本体育協会	(財)日本体育協会			
参考書						
その他の資料						

評価方法

レポート課題を課すとともに、現地視察および報告会（週一回を予定）を実施し、それらの結果を評価する。

履修上の留意点

上記の内容を、日体協公認AT または公認スポーツドクターのいる現場で学習する。日体協によって一日の最大学習時間は3時間、一週間の最大学習日数は5日間という形で上限が定められているため、履修には相当の期間が必要であることを念頭に置いて欲しい。また、「アスレティックトレーナー総合実習II」とセットで受講することが必須である。

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：毎週木曜日の18:00～19:00

連絡先：masegi@nuhw.ac.jp